

2019年度4-9月期 決算説明資料

三洋化成
代表取締役社長
安藤 孝夫



コード番号 : 4471

<注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2019年11月1日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社
コーポレートコミュニケーション本部
メディア・IR部
E-mail : pr-group@sanyo-chemical.group

会社概要



創 立：1949（昭和24）年11月1日

本 社：京都市東山区

資 本 金：13,051百万円

国内支社・営業所：東京、大阪、名古屋、広島、福岡

国内工場：名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎（サンケミカル）

従業員数：2,076名（連結）[2019年9月30日現在]

事業内容：約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
（機能化学品）の製造・販売

三洋化成グループ



三洋化成グループ

- 連結子会社：13社
- 持分法適用会社：5社

国内（5社）

- SDPグローバル(株)
- サンノプコ(株)
- サンケミカル(株)

- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

海外（9社）



- 三洋化成精細化学品（南通）有限公司
- 三大雅精細化学品（南通）有限公司
- 三洋化成（上海）貿易有限公司



- Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



- SANAM Corp.
- Sanyo Chemical & Resins, LLC
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC
- Sunrise Chemical LLC



- SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.

物流・サービス （4社）

- 三洋運輸(株)
- 名古屋三洋倉庫(株)

- 塩浜ケミカル倉庫(株)
- (株)サンリビング

その他の子会社・関連会社：

韓国三洋化成（株）
台湾三洋化成股份有限公司
SAN NOPCO (KOREA) LIMITED

韓国三洋化成製造（株）
SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.
DAXIANG INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) Co., Ltd.

APB（株）

国内生産拠点



京都工場・本社・研究所
(東山区、約2.6万m²)



鹿島工場
(茨城県神栖市、約13.0万m²)



名古屋工場
(愛知県東海市、約10.0万m²)



衣浦工場
(愛知県半田市、約14.0万m²)



サンケミカル 川崎工場
(神奈川県川崎市、約1.1万m²)

海外生産拠点



 三洋化成精細化学品（南通）有限公司



 Sanyo Chemical & Resins, LLC



 三大雅精細化学品（南通）有限公司



 韓国三洋化成製造株式会社



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



 SDP GLOBAL(MALAYSIA)SDN.BHD.

 Sanyo Chemical Texas Industries, LLC



海外営業拠点



三洋化成(上海)貿易有限公司

SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.

DaXiang International Trading (SHANGHAI) Co., Ltd.



韓国三洋化成株式会社

SAN NOPCO (KOREA) LIMITED



Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



台灣三洋化成股份有限公司



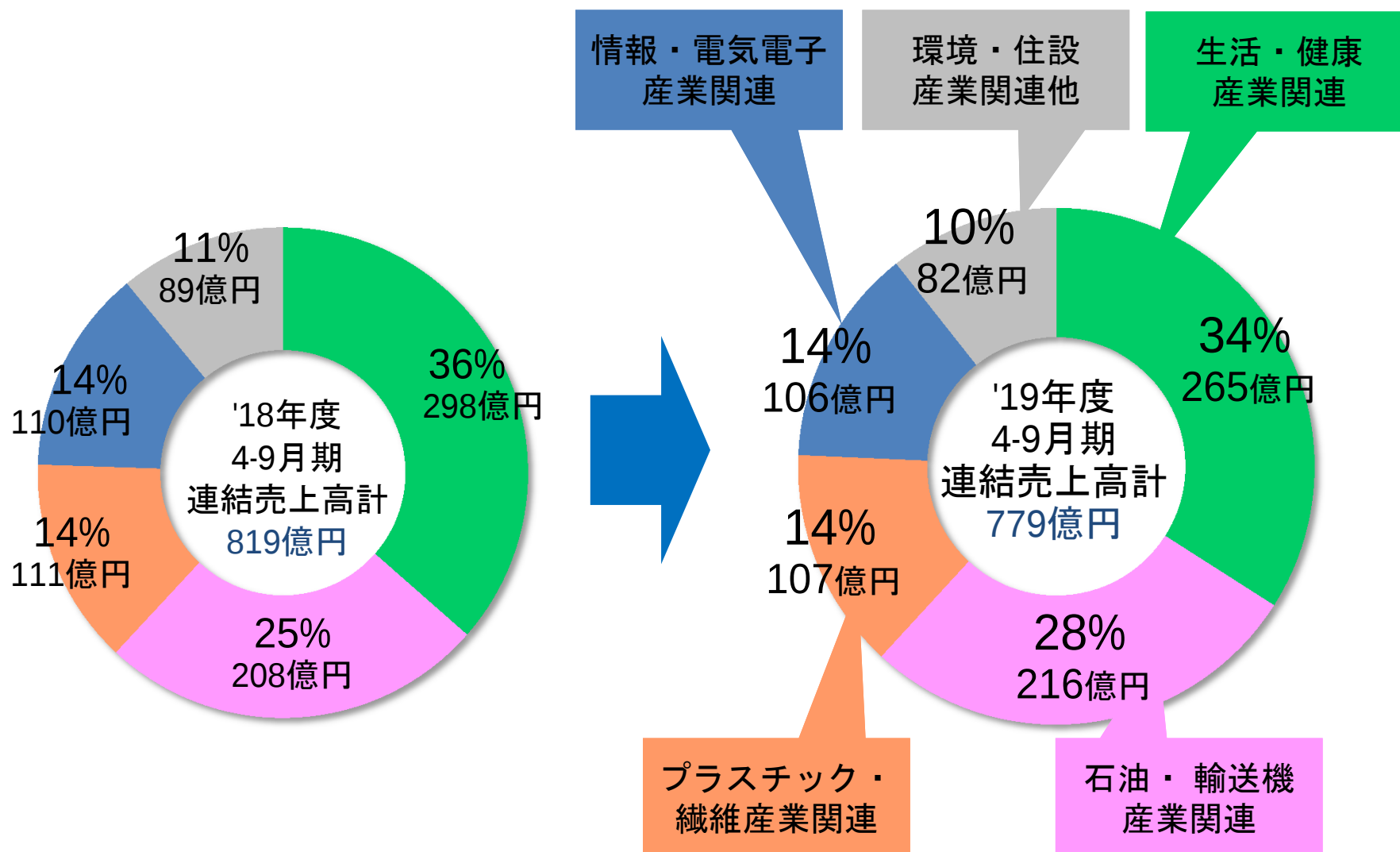
SANAM Corp.

産業分野別主要製品



大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂（SAP）、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、 EIA（酵素免疫測定法）用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ（TUB）、ポリウレタンフォーム用原料（PPG）、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系 洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、 自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、塗料用樹脂、消泡剤、 ポリウレタンエラストマー原料、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ（PEB）、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、 電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、 泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、 セメント用薬剤

連結産業分野別売上高構成



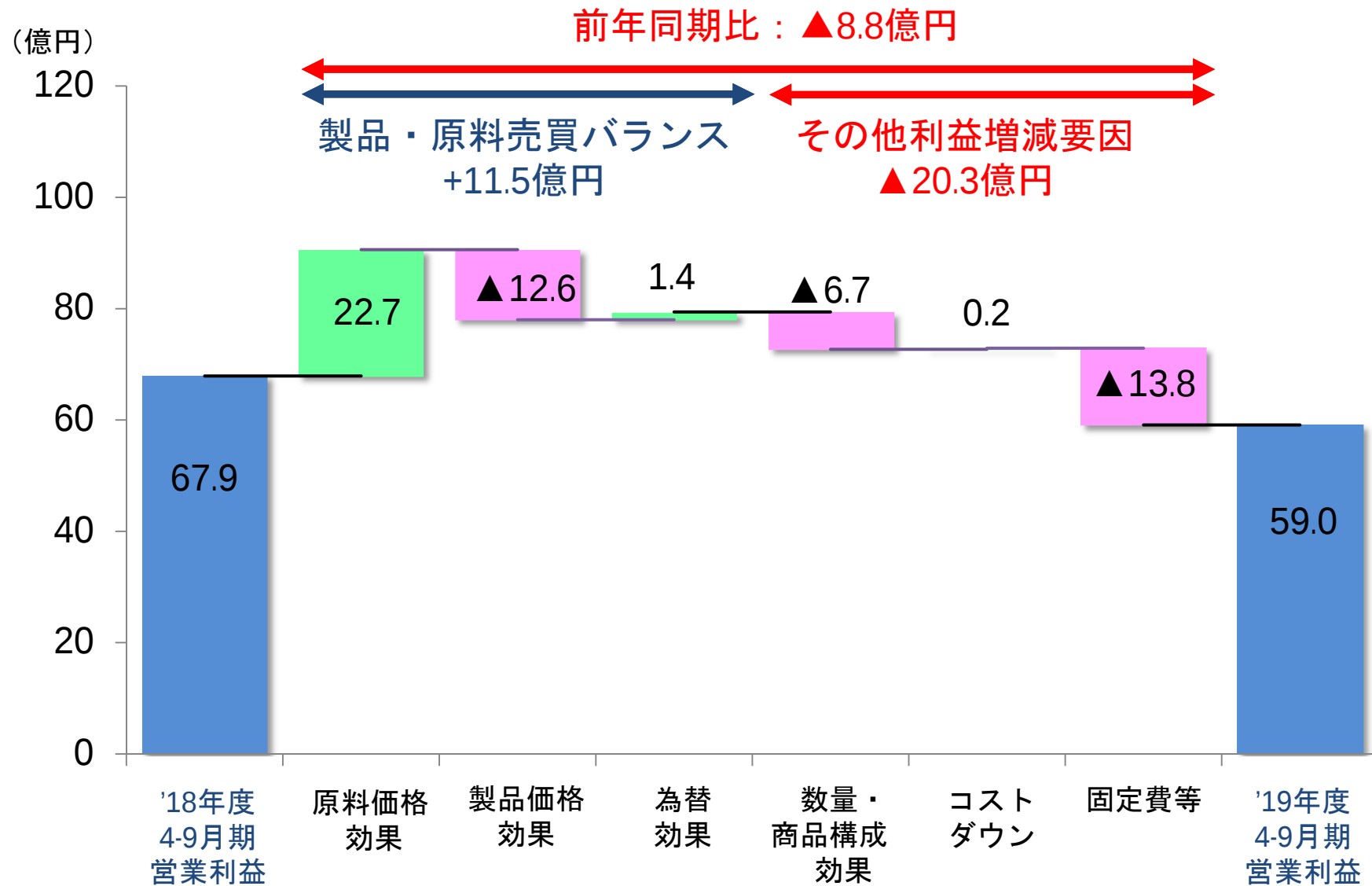
'19年度4-9月期業績



(億円)

連 結	'18年度 4-9月期	'19年度 4-9月期	前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	819.5	779.4	▲ 40.0	▲ 5
営業利益	67.9	59.0	▲ 8.8	▲ 13
経常利益	85.7	58.9	▲ 26.8	▲ 31
親会社株主に帰属 する四半期純利益	59.4	37.9	▲ 21.5	▲ 36
包括利益	85.9	17.5	▲ 68.4	▲ 80

連結営業利益の前年同期比増減要因



連結純利益の前年同期比増減要因

(億円)

	'18年度 4-9月期	'19年度 4-9月期	増減額
営業利益	67.9	59.0	▲ 8.8
持分法投資損益	8.6	1.0	▲ 7.5
為替差損益	4.5	▲ 5.3	▲ 9.8
その他営業外損益	4.6	4.1	▲ 0.5
経常利益	85.7	58.9	▲ 26.8
固定資産売却損益、除却損	▲ 3.8	▲ 4.9	▲ 1.1
その他の特別損益	0.4	0.0	▲ 0.4
税金等調整前四半期純利益	82.4	54.0	▲ 28.4
法人税等	▲ 20.1	▲ 15.6	4.5
非支配株主に帰属する四半期純利益	2.8	0.5	▲ 2.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	59.4	37.9	▲ 21.5

連結貸借対照表



(億円)

	2019年 3月31日	2019年 9月30日	増減額	主な増減要因
流動資産	950	867	▲ 83	現金及び預金 (▲3)、受取手形及び売掛金・電子記録債権 (▲70)、たな卸資産 (▲7)
固定資産	985	962	▲ 22	有形固定資産 (▲14)
資産合計	1,936	1,830	▲ 106	
流動負債	525	418	▲ 106	買掛金・電子記録債務 (▲56)、短期借入金 (▲7)
固定負債	84	78	▲ 6	長期借入金 (▲7)
負債合計	610	497	▲ 112	
株主資本	1,178	1,201	23	四半期純利益 (37)、配当金支払 (▲14)
その他 包括利益	115	97	▲ 18	為替換算調整勘定 (▲9)
非支配株主持分	32	33	1	
純資産合計	1,326	1,332	6	
負債・純資産合計	1,936	1,830	▲ 106	

連結キャッシュフロー計算書



(億円)

	'18年度 4-9月期	'19年度 4-9月期	増減額	特記事項
営業活動CF	64	81	16	
税金等調整前純利益	82	54	▲28	
減価償却費	43	44	1	
持分法投資損益	▲8	▲1	7	
運転資金の増減	▲39	16	56	
法人税等	▲14	▲31	▲17	
その他	2	▲1	▲3	
投資活動CF	▲72	▲54	17	固定資産の取得 '18/1H : ▲68 '19/1H : ▲45
フリーCF	▲7	26	34	
財務活動CF	▲6	▲27	▲20	借入・返済 '18/1H : 6 '19/1H : ▲16
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	▲2	▲2	
現金及び現金同等物の 増減額	▲14	▲3	10	
現金及び現金同等物の 期首残高	173	191	17	
現金及び現金同等物の 期末残高	159	188	28	

連結業績予想修正（9/26公表）



2019/9/26 最近の業績動向を踏まえ、下記の通り業績予想を修正しました。

＜下期予想の前提条件＞国産ナフサ価格：40.5千円／kl、為替レート：108円／ドル

（億円,%）

上 期	'19年度上期			
	修正予想	期初予想	増減額	増減率
売上高	780	830	▲ 50	▲ 6.0
営業利益	55	71	▲ 16	▲ 22.5
経常利益	55	79	▲ 24	▲ 30.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	35	52	▲ 17	▲ 32.7

通 期	'19年度通期			
	修正予想	期初予想	増減額	増減率
売上高	1,600	1,700	▲ 100	▲ 5.9
営業利益	125	145	▲ 20	▲ 13.8
経常利益	130	160	▲ 30	▲ 18.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	85	105	▲ 20	▲ 19.0

'19年度業績予想および4-9月期進捗率

<下期予想の前提条件>

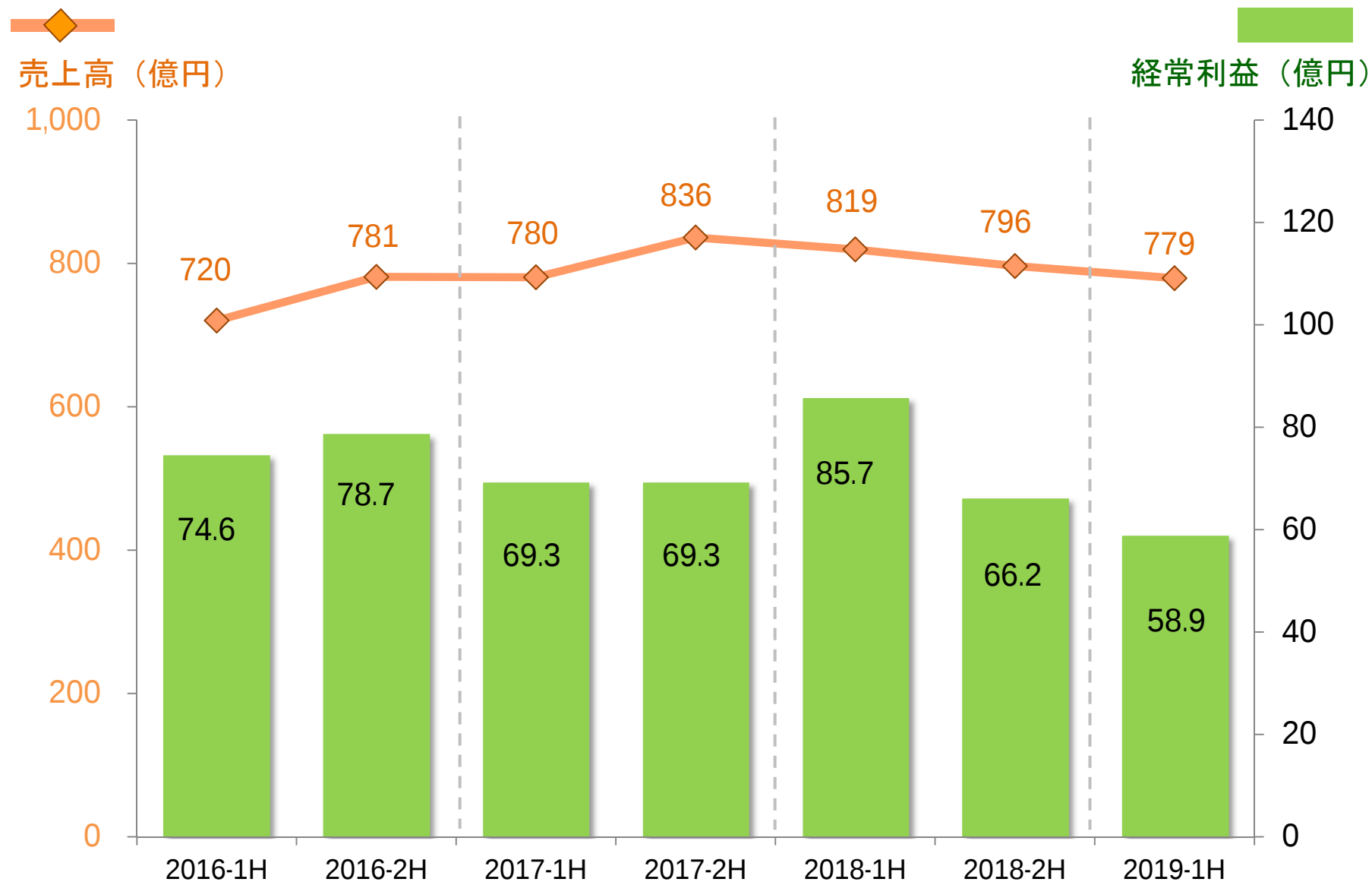
国産ナフサ価格：40.5千円／kl、為替レート：108円／ドル

(億円)

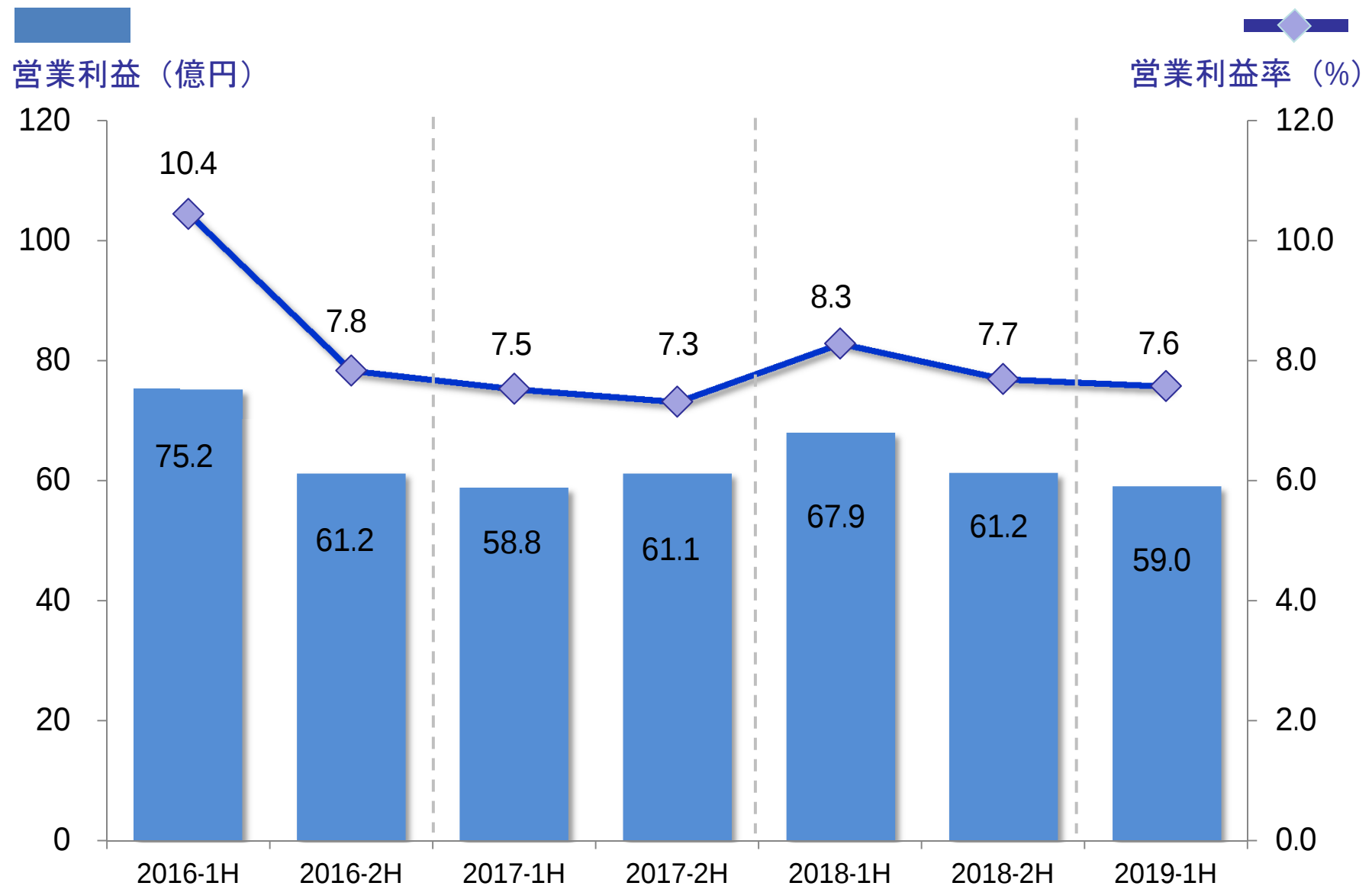
連 結	'19年度通期	'19年度4-9月期		'18年度通期
	予想値*	実績	進捗率 (%)	実績
売上高	1,600.0	779.4	48.7	1,615.0
営業利益	125.0	59.0	47.3	129.1
経常利益	130.0	58.9	45.3	152.0
親会社株主に帰属 する純利益	85.0	37.9	44.6	53.4

*2019年9月26日公表

連結業績の推移（半期）



連結営業利益（同率）の推移（半期）



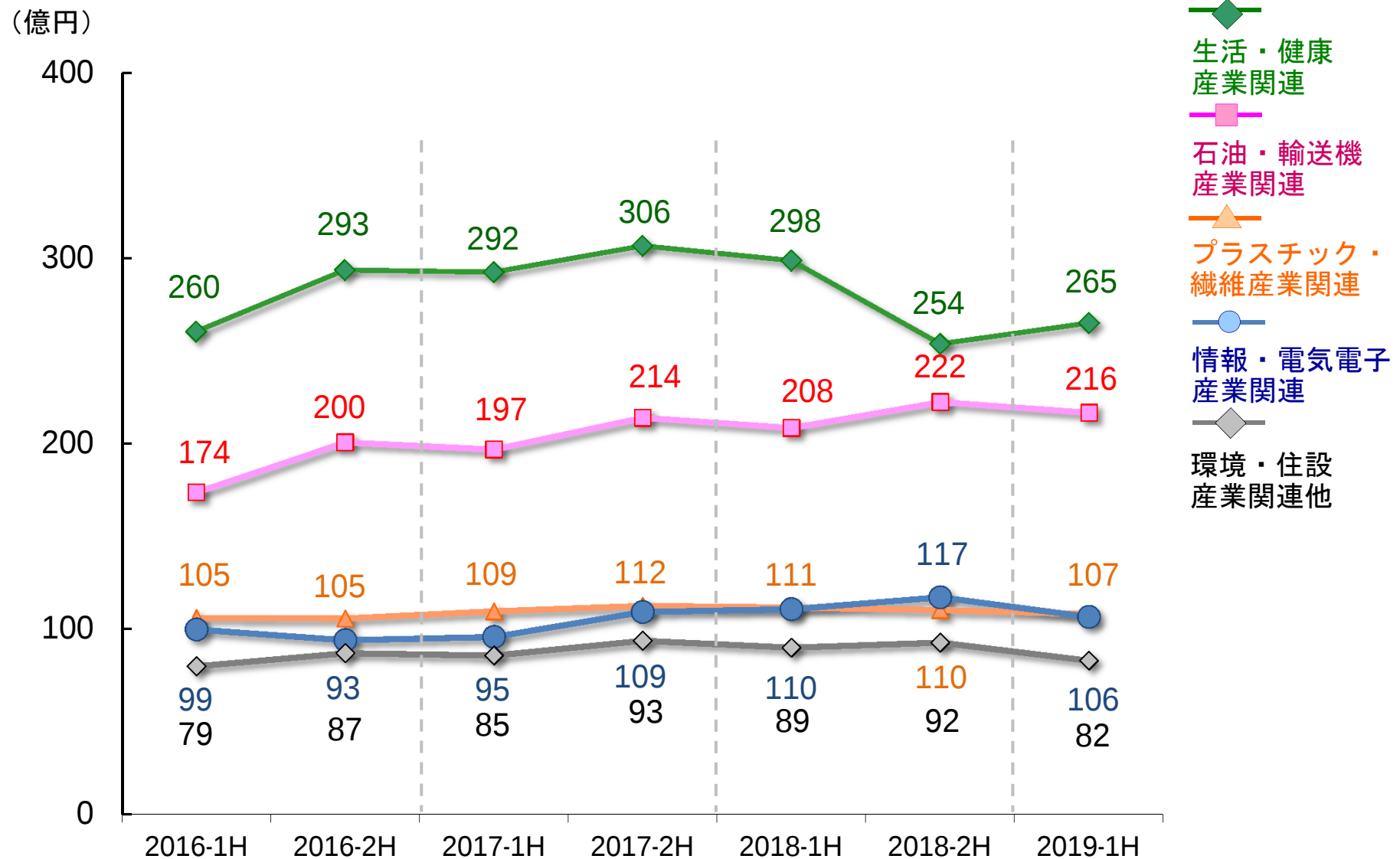
'19年度4-9月期産業分野別業績



(億円)

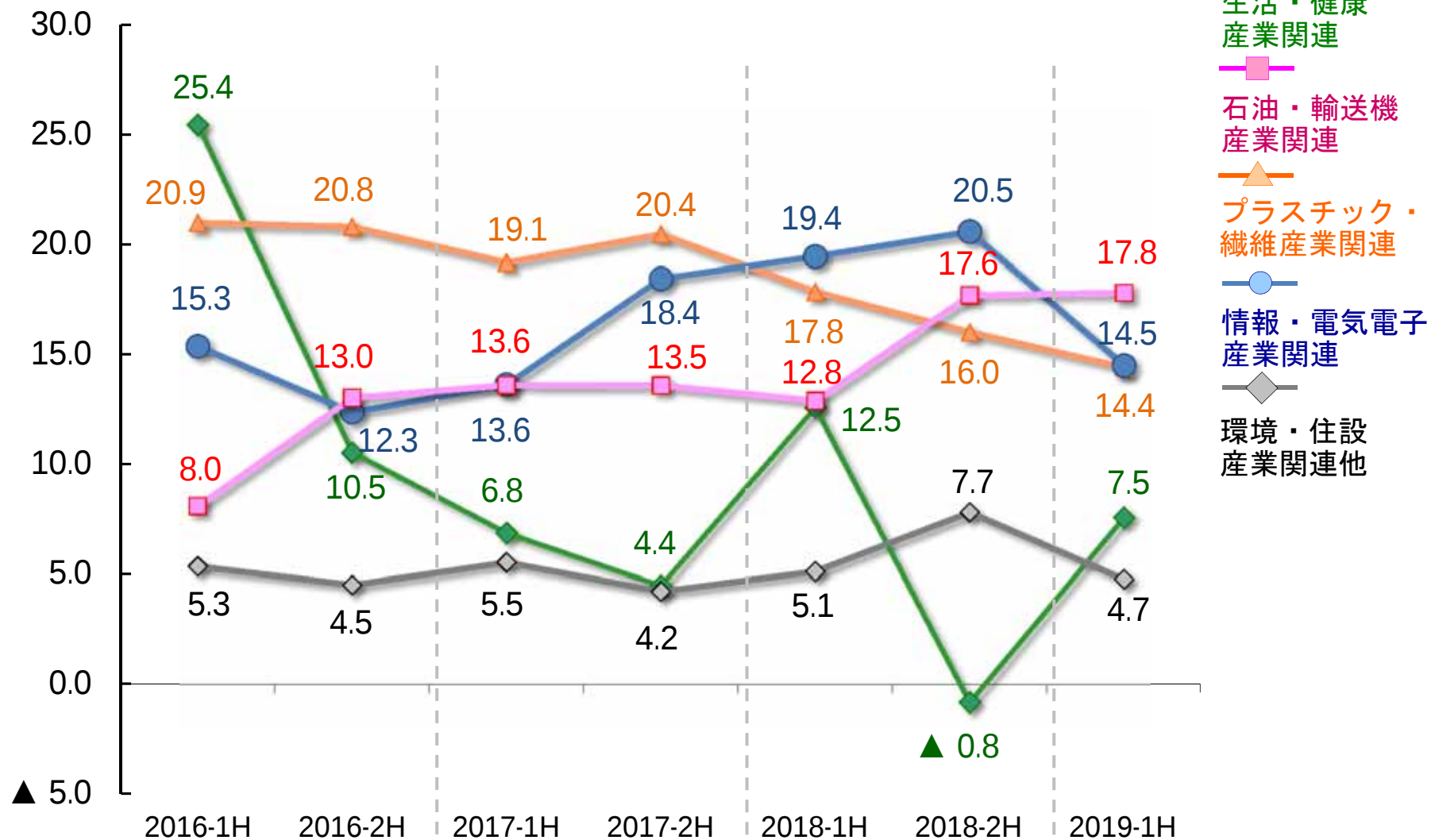
産業分野	売上高			営業利益		
	'18年度 4-9月期	'19年度 4-9月期	増減額	'18年度 4-9月期	'19年度 4-9月期	増減額
生活・健康産業関連	298.8	265.2	▲33.6	12.5	7.5	▲5.0
生活産業関連	71.2	68.0	▲3.1			
健康産業関連	227.6	197.1	▲30.4			
石油・輸送機産業関連	208.5	216.7	8.1	12.8	17.8	4.9
プラスチック・繊維産業関連	111.5	107.9	▲3.5	17.8	14.4	▲3.4
プラスチック産業関連	77.2	78.2	0.9			
繊維産業関連	34.3	29.7	▲4.5			
情報・電気電子産業関連	110.6	106.4	▲4.1	19.4	14.5	▲4.9
情報産業関連	73.8	71.1	▲2.6			
電気電子産業関連	36.7	35.2	▲1.4			
環境・住設産業関連他	89.9	82.9	▲6.9	5.1	4.7	▲0.3
合計	819.5	779.4	▲40.0	67.9	59.0	▲8.8

連結産業分野別売上高の推移（半期）



連結産業分野別営業利益の推移（半期）

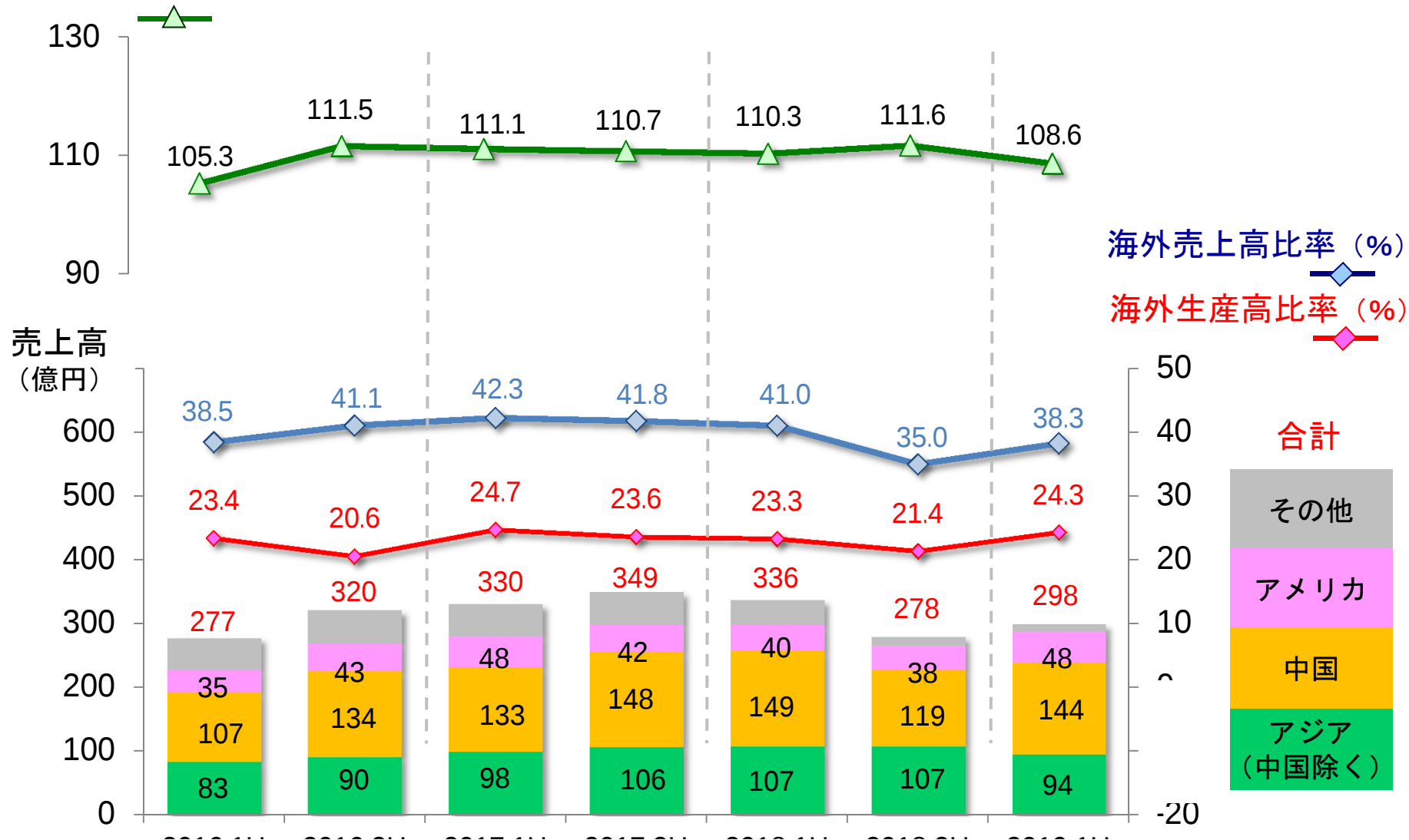
（億円）



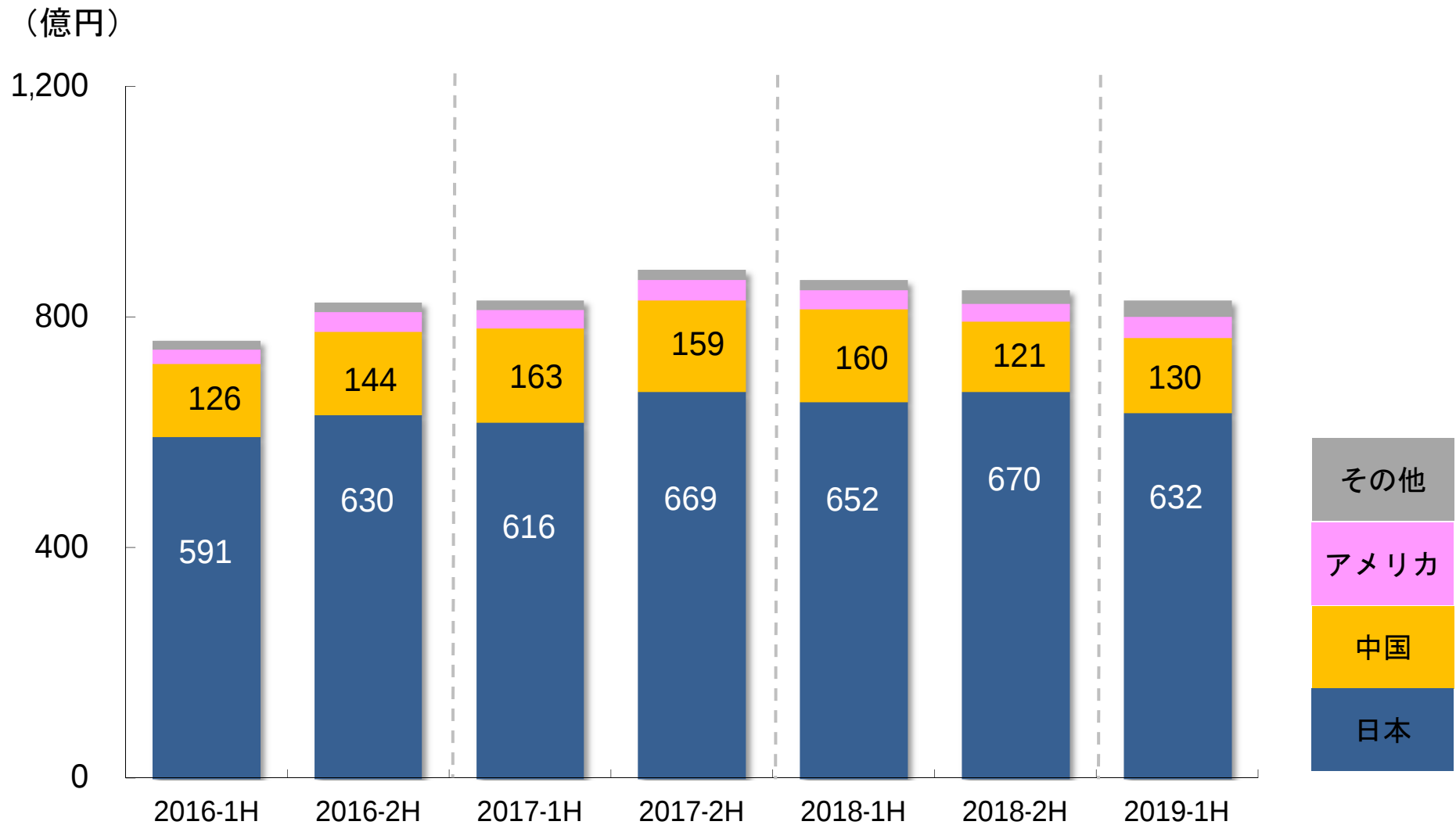
海外売上高の推移



為替（期中平均）（円 / \$）

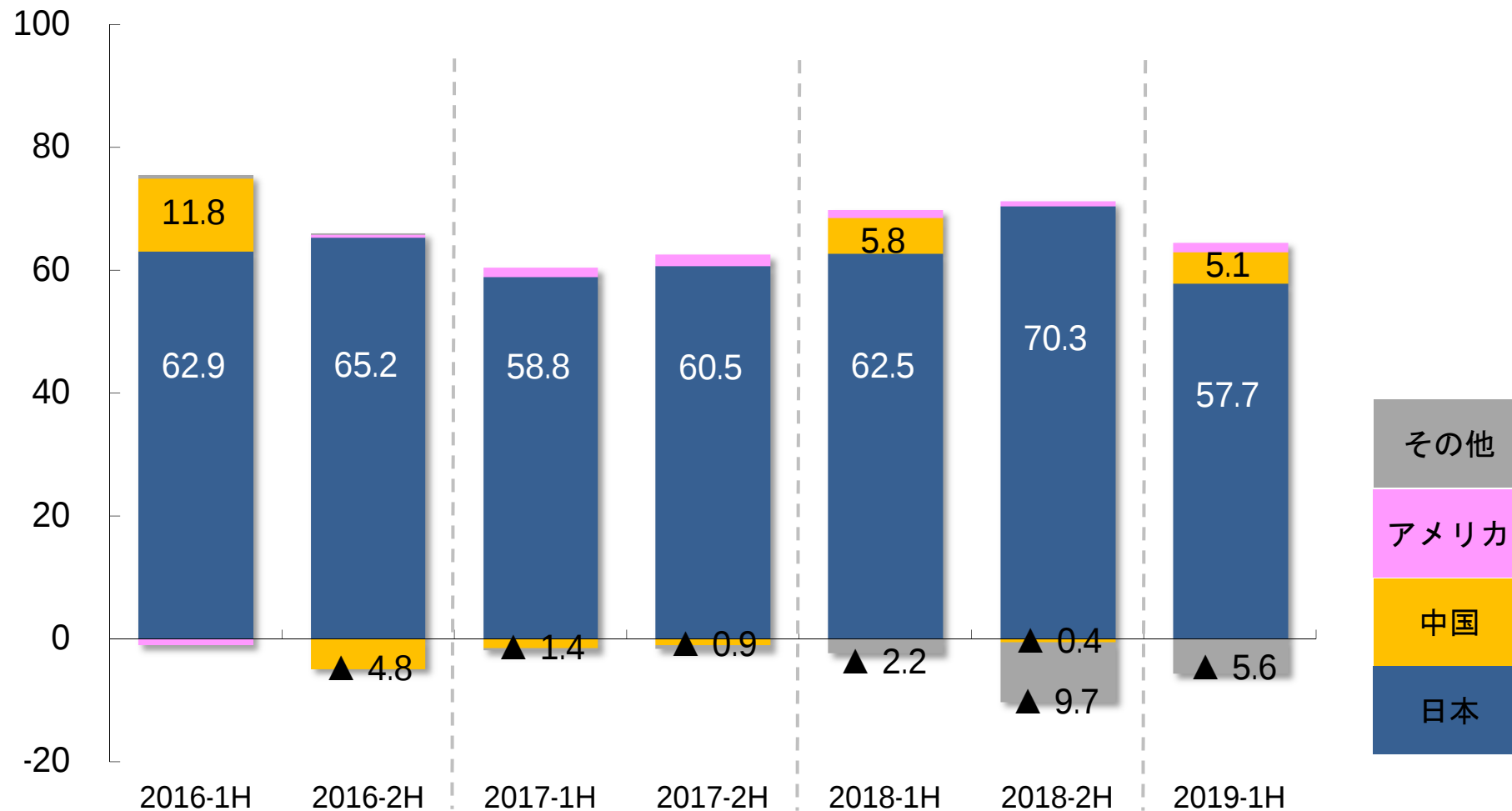


連結所在地別売上高の推移（単純合算）

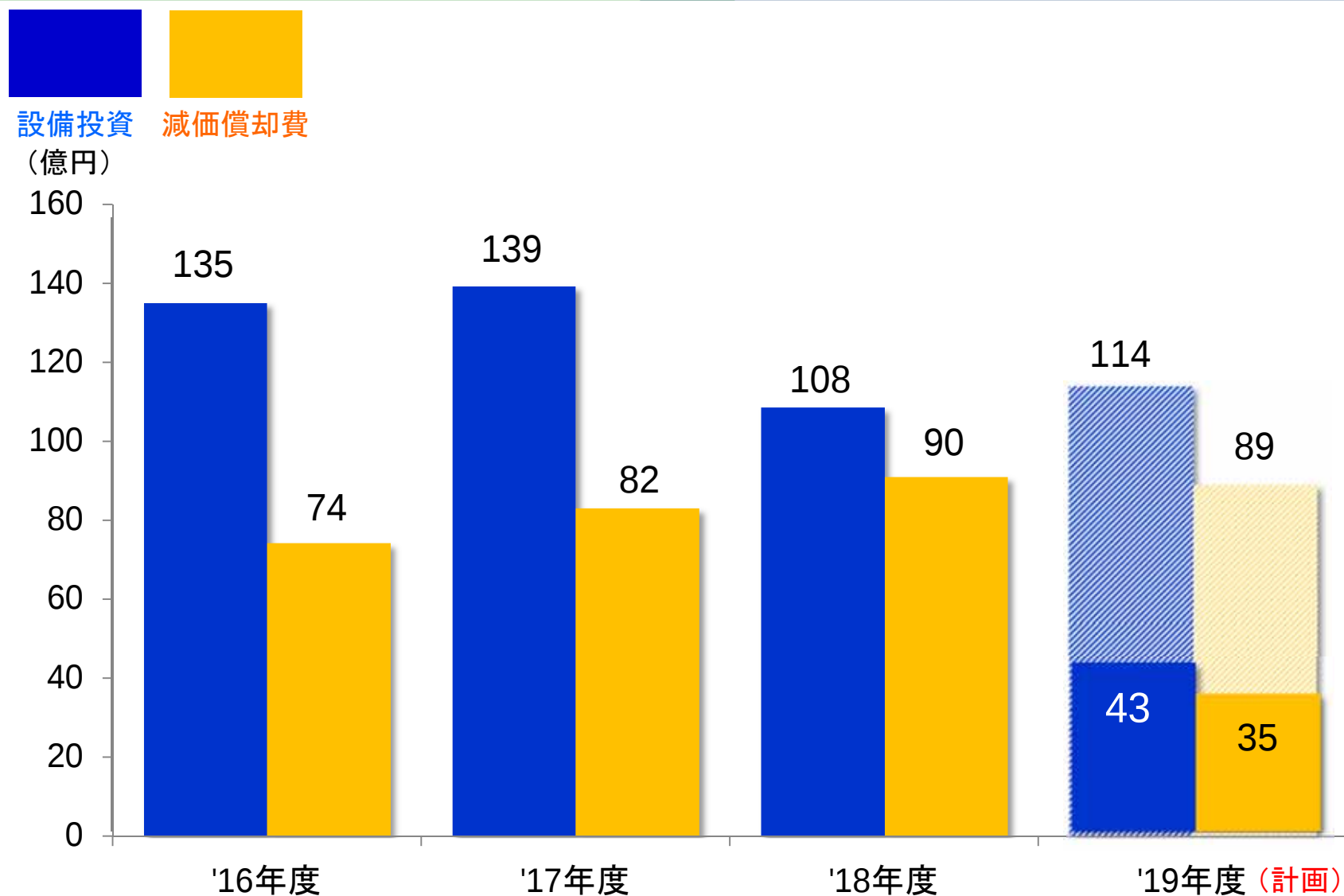


連結所在地別営業利益の推移（単純合算）

（億円）



設備投資と減価償却費（連結）



1株あたり配当と配当性向の推移（連結）

合計

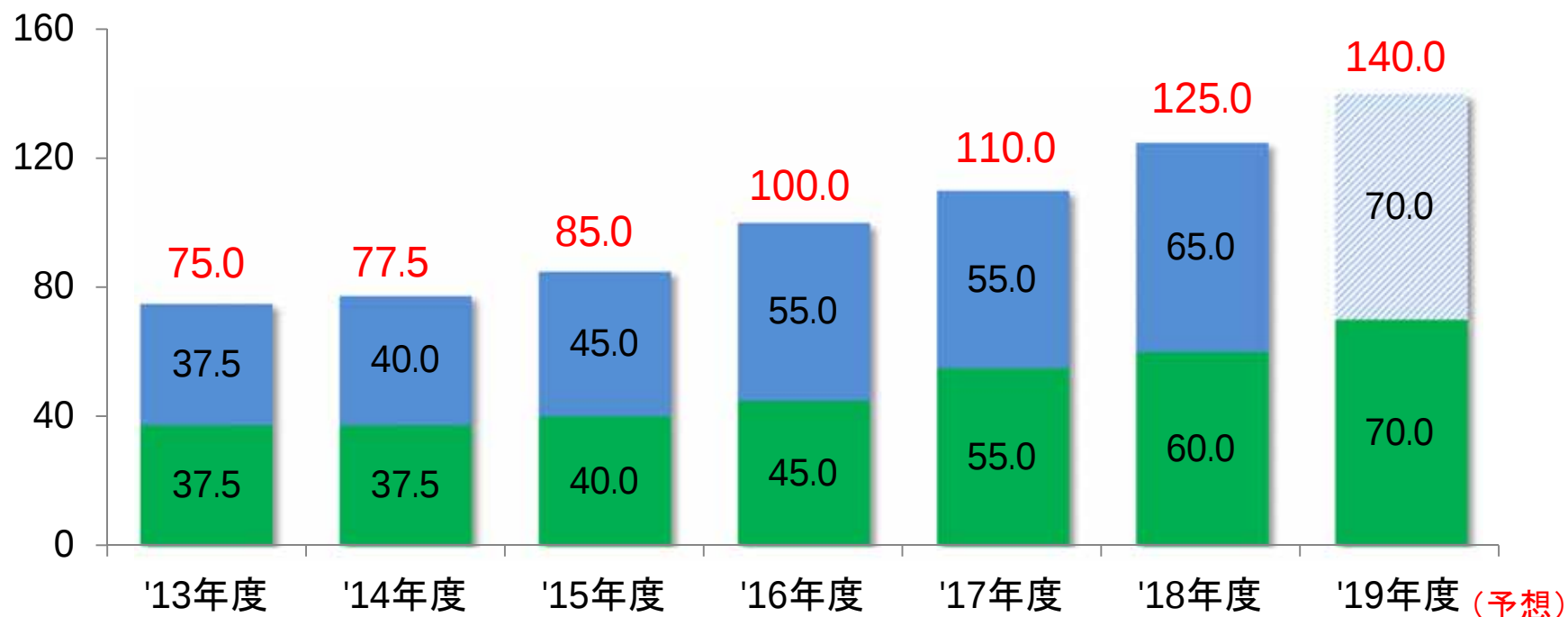


期末

中間

2016年10月1日で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しています。
配当金額は、株式併合後の数値に換算して記載しております。

配当（円 / 株）



配当性向
(%)

年度	配当性向 (%)
'13年度	33.6
'14年度	29.1
'15年度	27.1
'16年度	21.6
'17年度	26.2
'18年度	51.5
'19年度 (予想)	36.3



株式会社日本触媒との 経営統合について

経営統合の検討に関する基本合意書の締結について



日本触媒

株式会社日本触媒
代表取締役社長
五嶋祐治朗



三洋化成
Sanyo Chemical

三洋化成工業株式会社
代表取締役社長
安藤孝夫



5/29 記者会見風景

経営統合の意義



理念/社是

中計

事業

基礎化学品



機能性化学品



新規事業創出

日本触媒

TechnoAmenity

私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します

新生日本触媒2020NEXT

人の暮らしに新たな価値を提供する革進的な化学会社

アクリル事業
EO事業
吸水性樹脂(SAP)事業
など

電子情報材料事業など

高機能な
リチウムイオン電池電解質
化粧品素材など

理念等の親和性が高い

強みと課題が補完関係にある

三洋化成

企業を通じて
より良い社会を建設しよう

New Sanyo for 2027

全従業員が誇りを持ち、働きがいを感じるユニークでグローバルな高収益企業に成長し、社会に貢献する

SAP事業
PPG事業
など

潤滑油添加剤
永久帯電防止剤
など

新型リチウムイオン電池
化粧品素材など

経営統合への想い



「もっと…」を願う人々の気持ちに応える製品・サービスの
創出を通じて、持続可能な社会の創造や社会課題の解決に取り組み、
人と社会に豊かさと快適さを提供する

事業



基礎化学品の製造と、それらを原料にした
高度な機能性化学品、環境・触媒製品

×



約3,000種類に及ぶ
高機能なパフォーマンスケミカル製品

両社の強みや企業文化を活かし相乗効果を発揮

理念・ 価値観



テクノロジーをもって人と社会に
豊かさと快適さを提供する

×



社会に貢献するユニークなグローバル企業を
目指す

技術

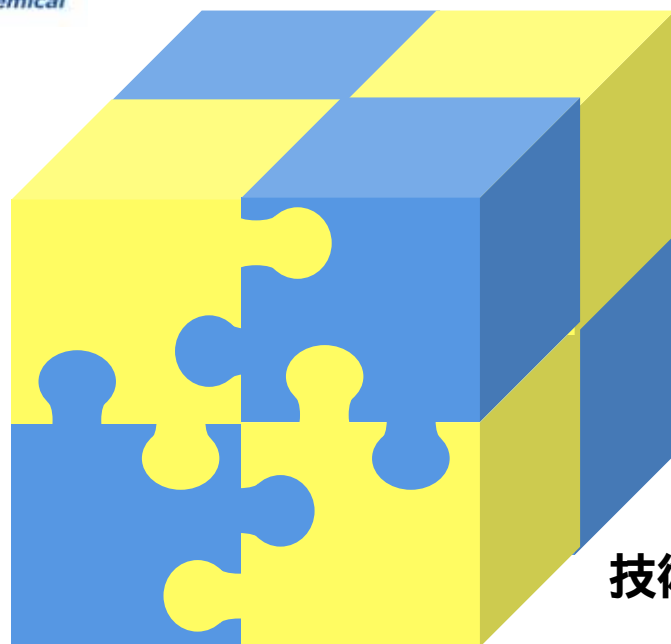


触媒・高分子・有機合成技術

×



界面活性制御技術



シナジー実現に向けた基本戦略



1. 事業基盤の強化

- 両社の経営基盤を統合することで、技術面・コスト面の統合効果を実現する

2. 規模拡大による競争力、収益力強化

- 新興国での化学品需要を取り込みながら、コストダウン等を追求し、既存事業で更なる成長を果たす

3. ポートフォリオの多角化

- 両社の事業を組み合わせ、両社の取組む事業の多角化を実現する
- 一方で、多角化された事業についても絶えず選択と集中の観点から検討を行い、強みのある事業を複数育成する

4. 新規事業開発の加速

- 両社経営資源を注力分野に集中投下することで、早期の収益貢献を目指す

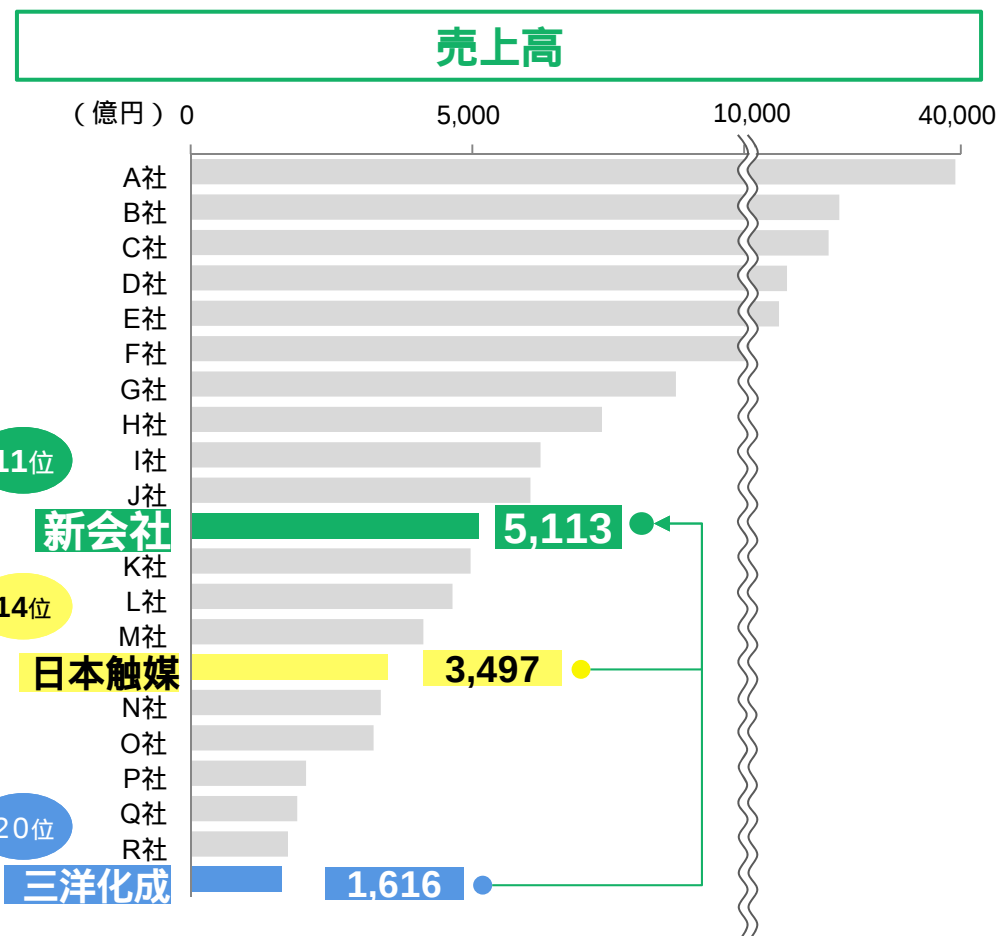
新会社のポジション



新会社のポジション：国内有数の機能性化学品メーカーに

(億円)

	日本触媒	三洋化成	単純合算
売上高	3,497	1,616	5,113
営業利益	261	129	390
経常利益	331	152	483
営業CF	312	146	458
従業員(人)	4,276	2,078	6,354
研究開発費	129	56	185



- ① 成長事業にリソースを積極投入
- ② 品質向上、コスト削減等の実現

新規事業の加速



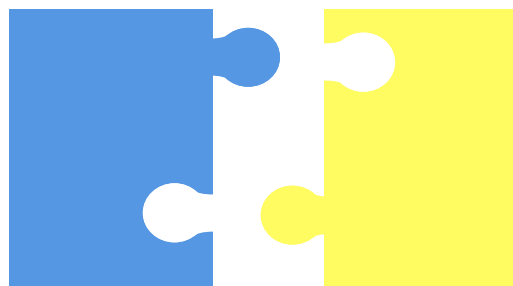
経営資源を注力分野に集中投下

両社の新規分野の取組例

新エネ（電池等）



新型リチウムイオン電池を開発
量産を準備

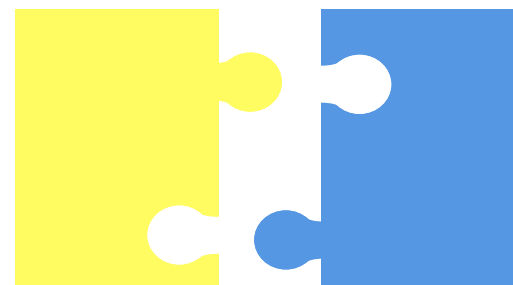


高機能なリチウムイオン
電池電解質の上市
（イオネル®、LiFSI）

化粧品素材



自社製品および技術を活用した
素材開発
天然系化粧品素材メーカー等
との提携

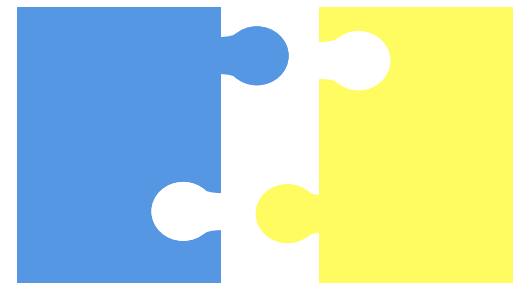


化粧品素材・末端化粧品の
開発

ライフサイエンス



シルクエラスチン、
新規医薬品（DDS）
関連素材の開発



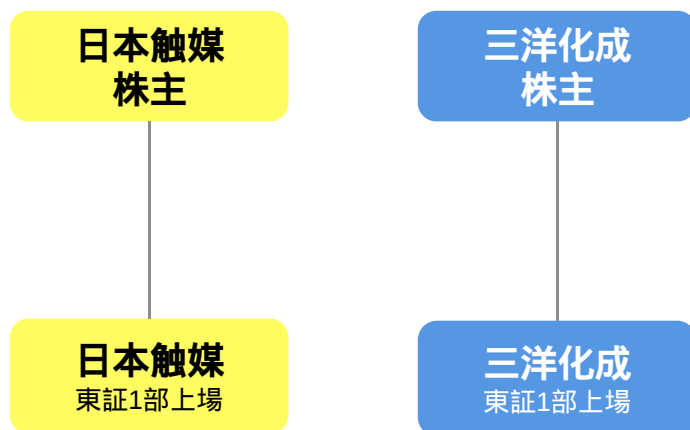
ペプチド医薬、DDS化、核酸医
薬分野での一貫した創薬支援
サービスの提供

経営統合に向けて

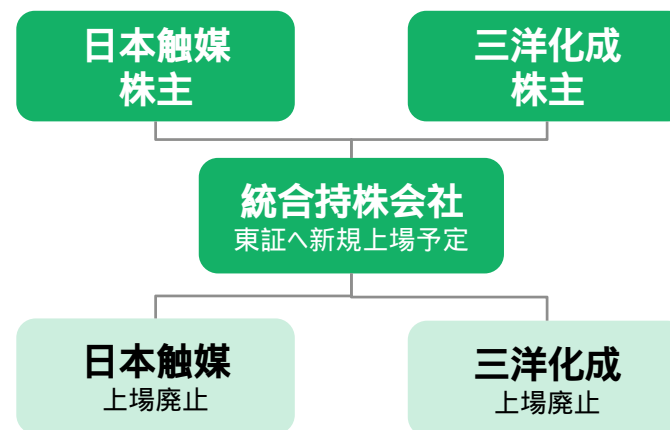


統合持株会社を設立する共同株式移転を採用する方針

現在



2020年10月1日以降（予定）



2年後を目途に
合併を
検討

今後のスケジュール（予定）

基本合意書の締結	2019年5月29日
最終契約の締結	2019年12月（予定）
日本触媒及び三洋化成の定時株主総会	2020年6月（予定）
共同株式移転の効力発生	2020年10月1日（予定）

対等の精神

不利益な変更は行わない

「**変える。**」精神は継続

- ）ダイバーシティの推進
- ）働き方改革の推進（3Mの排除）
- ）グローバル化の推進
- ）高付加価値製品へのシフト

出身母体を問わず、
一丸となって新しい会社を創っていく



トピックス

CEマーキング取得



日本発の医療機器「Hydrofit」が欧州のCEマーキング取得



記者会見風景（左）、DEKRA社による認定証授与（右上）、認定証（右下）

< コフレpjの主要業務 >

- 1) 新規化粧品原料開発
- 2) 既存化粧品原料の機能再確認と顧客への処方提案
- 3) 石姉妹ブランド化粧品 中国販売



ロードマップ

'18 ~ '19年度

'19 ~ '20年度

- ・ 既存品・技術棚卸7品以上
- ・ 新素材3品以上
- ・ メンバー教育
- ・ 大学との共同研究
- ・ 展示会/技術誌 発表
- ・ 業界知名度アップ

- ・ 素材ラインナップ追加拡充
- ・ 海外へのアプローチ

- ・ コフレブランド
シリーズの提案
- ・ OEM/本舗への
展開アピール

< Beauty & Personal Care部 >

「より安心、もっとハピネス、さらなる美を追求するマテリアルクリエイター」

営業G
営業T/企画T

選択と集中による
業務効率化と
顧客満足の視点

新規高付加価値開発品の市場開拓
事業拡大施策 （既存品ビジネス拡大等・海外展開）
営業効率化 （デジマなど新営業ツールの採用、
強い代理店の活用等）
徹底した顧客満足 （少量高単価・処方集・技サ等）
企画マーケの活用
すぐ動ける体力と顧客ファーストの発想

研究G
企画T/研究T/
マイスターT

高品質な素材開発力と
顧客視点の提案力

開発品の確実な設計（開発品の上市）
顧客への技術サポートとタイムリーな営業サポート
拡販原料の処方集の充実
化粧品原料知識の習得
安全性指標の確立
あらゆる分野での広い好奇心と発想力



Cheriage

B E A U T Y



姉妹が好きな桜の cherryとcheri + age
(フランス語：シェリ：最愛の) (フランス語：アージュ：時代)



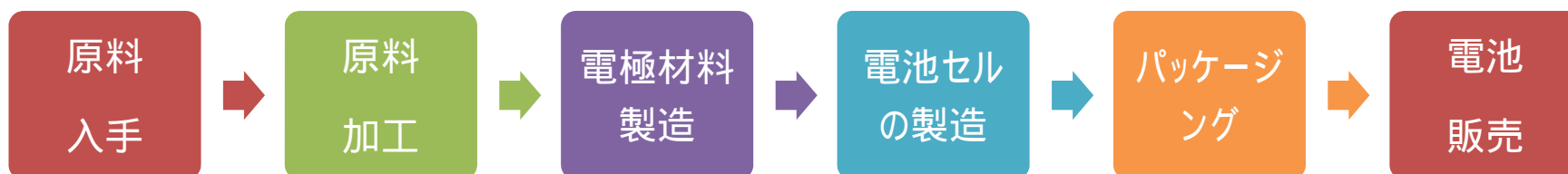
2020年春発売予定

石姉妹のように輝く肌で
自分らしく活躍していく
女性たちを応援するコスメブランド



方針 APB社（堀江教授）と協力し、全樹脂電池の事業化を推進
全樹脂電池の価値を認めてもらえるユーザーを捕まえて、
ブルーオーシャンでの事業立ち上げを狙う

目標 21年度 試作品販売開始



APB社と協業し、実績化を目指す
将来的には、あらゆるビジネスモデルを検討中

全樹脂電池

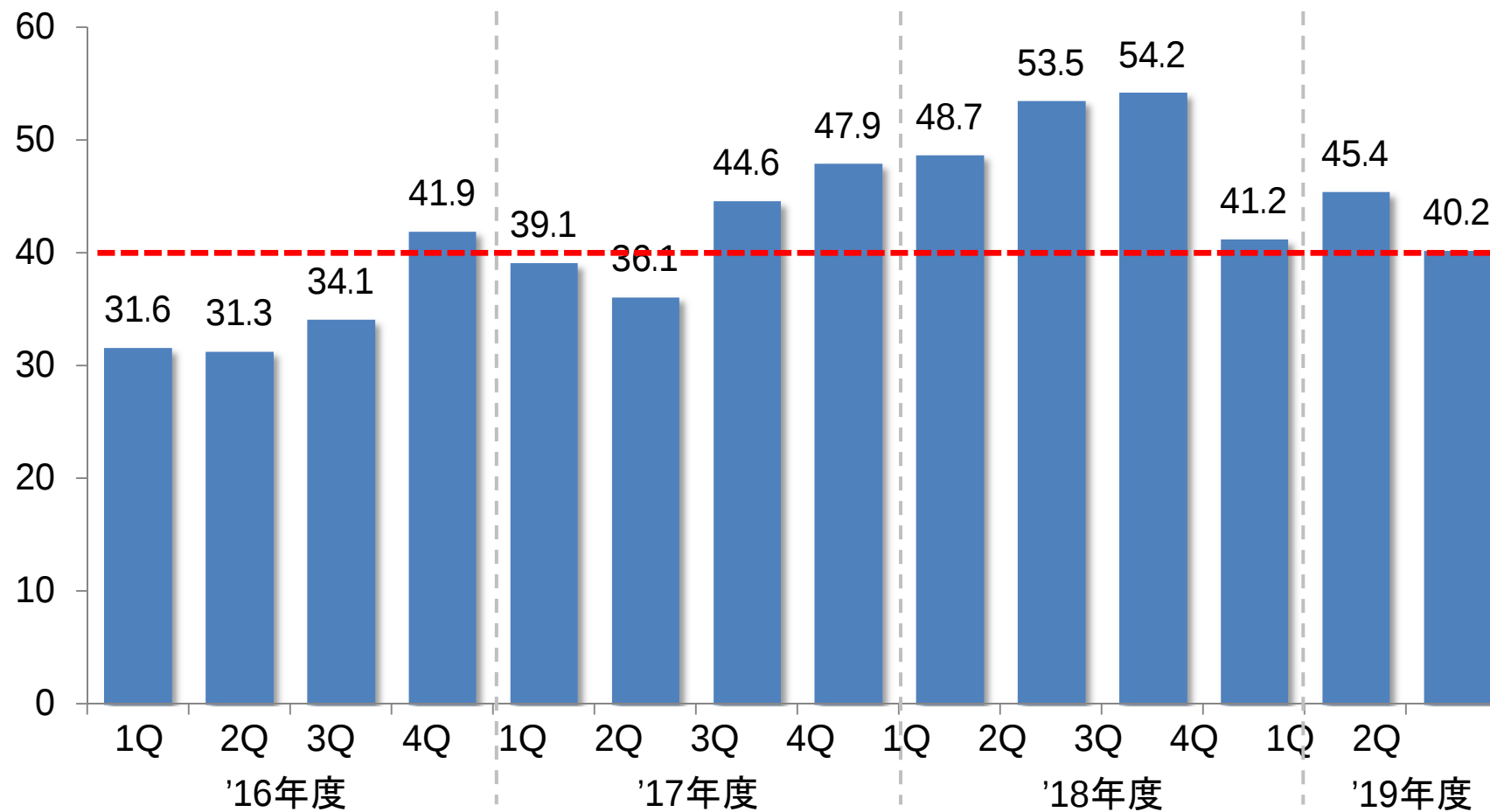


	全樹脂電池		従来型 LiB	半固体電池*	全固体電池*
エネルギー密度		推定最大： 560Wh/L			
出力 (充放電特性)		エネルギー密度と出力調整可能性			
耐久		高い耐久性が可能			
異常時信頼性		発火・爆発の可能性が極めて低い			
コスト		必要部材・種類・量 が大幅に少ない			
市場導入 速度・大型化		2021年に大型電池 の量産化を目指す			

参考資料

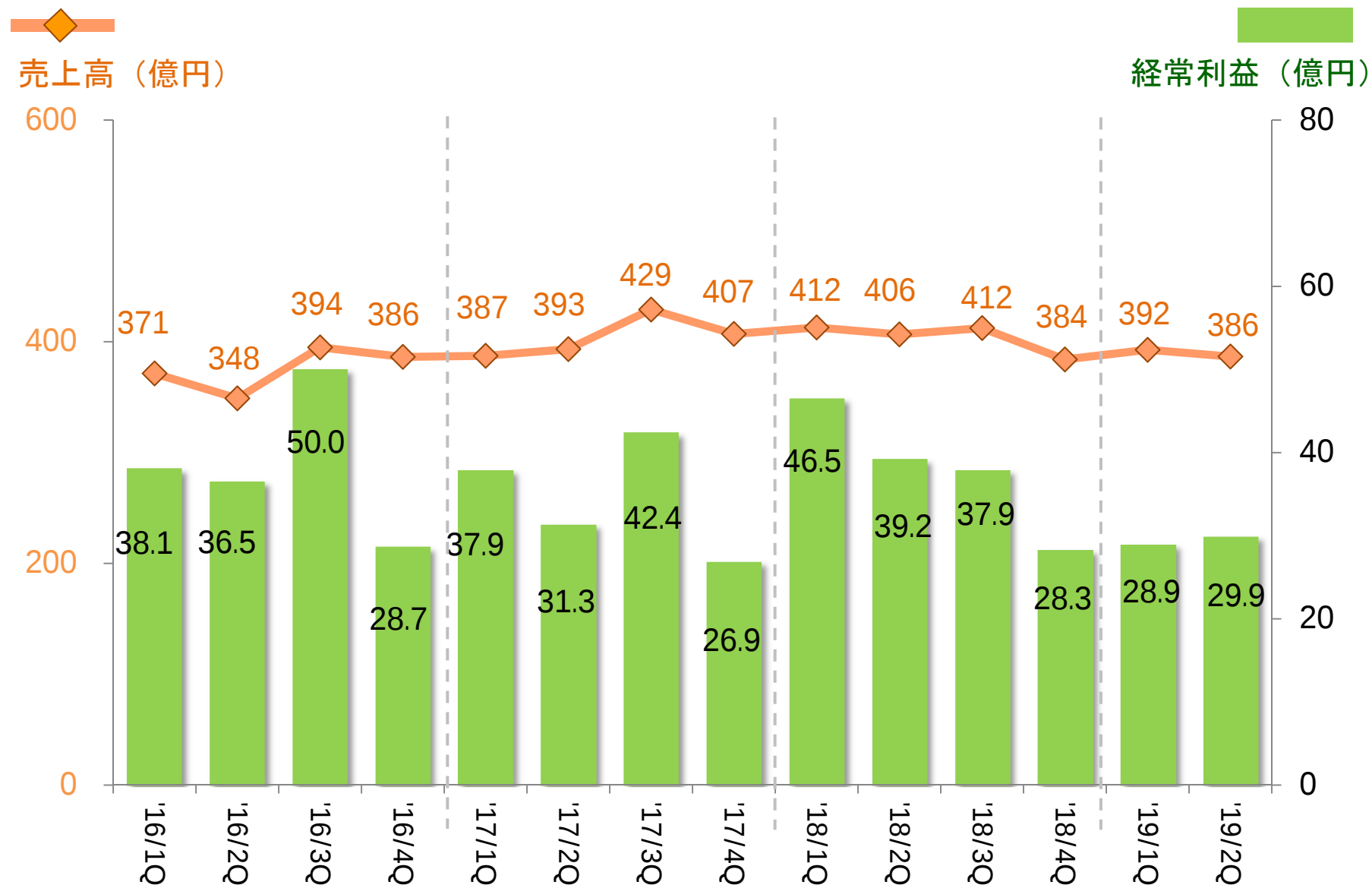
国産ナフサ価格の推移

国産ナフサ価格
(千円/kl)

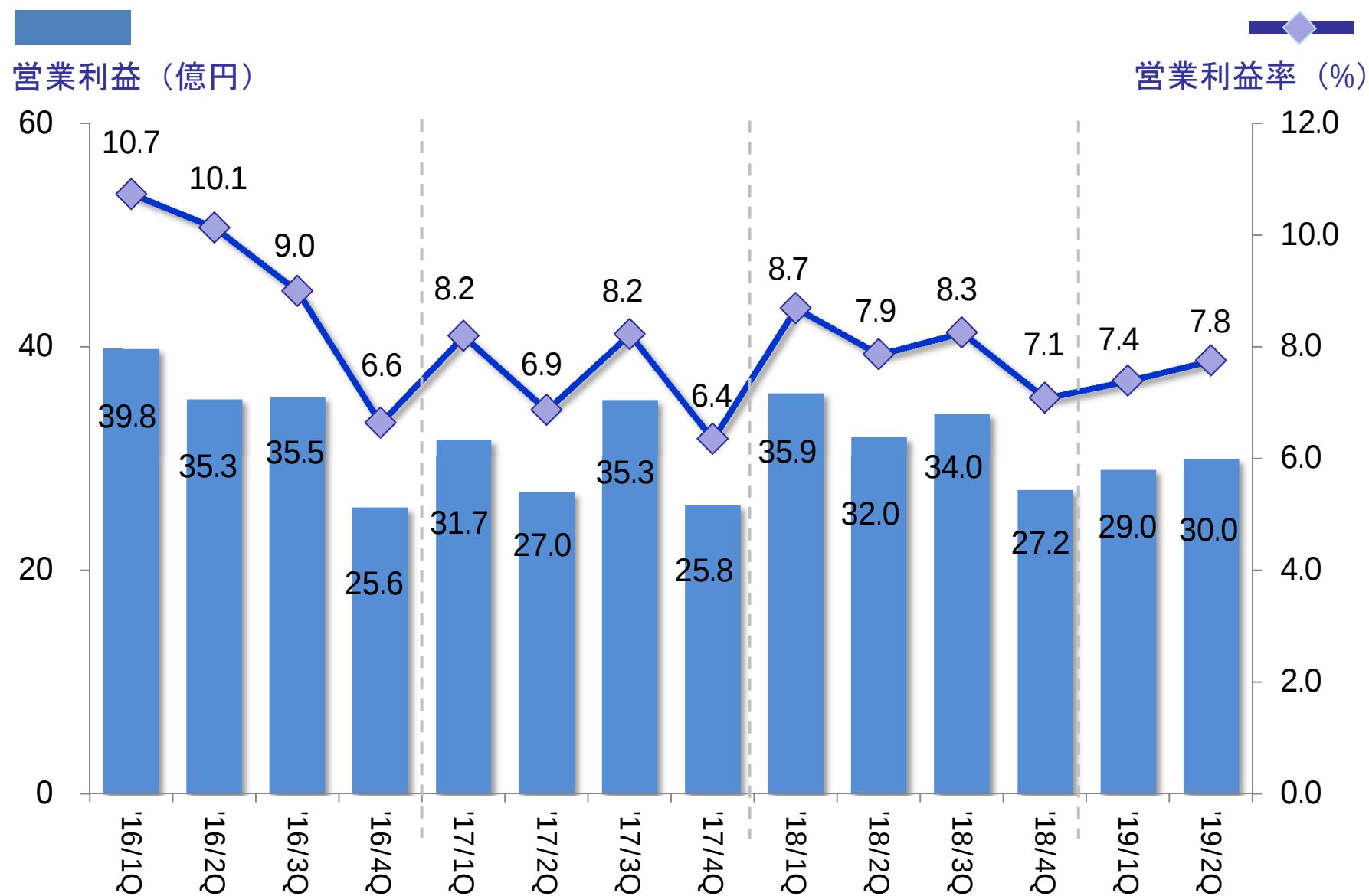


(新聞各紙より、当社調べ)

連結業績の推移（四半期）

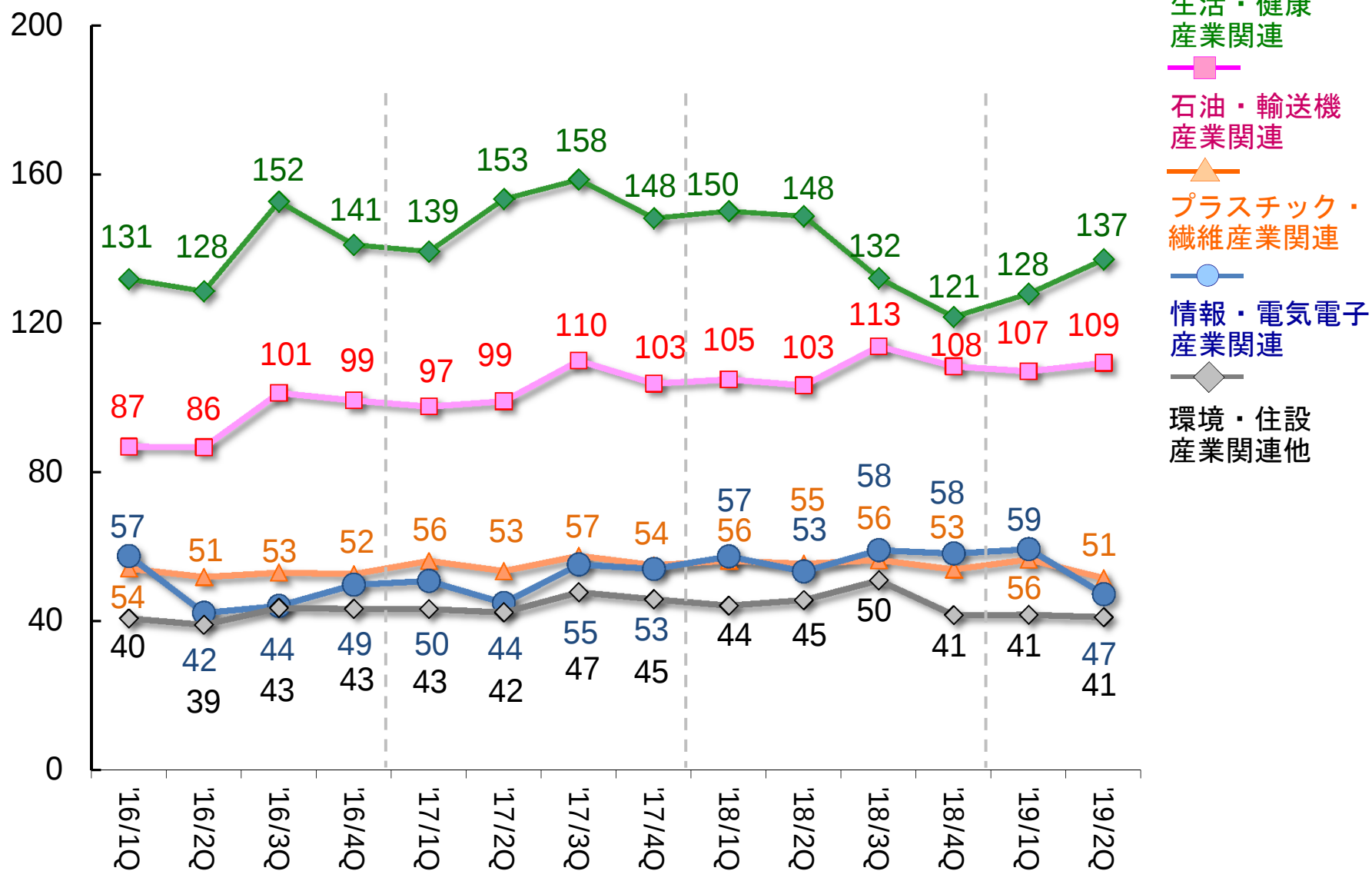


連結営業利益（同率）の推移（四半期）



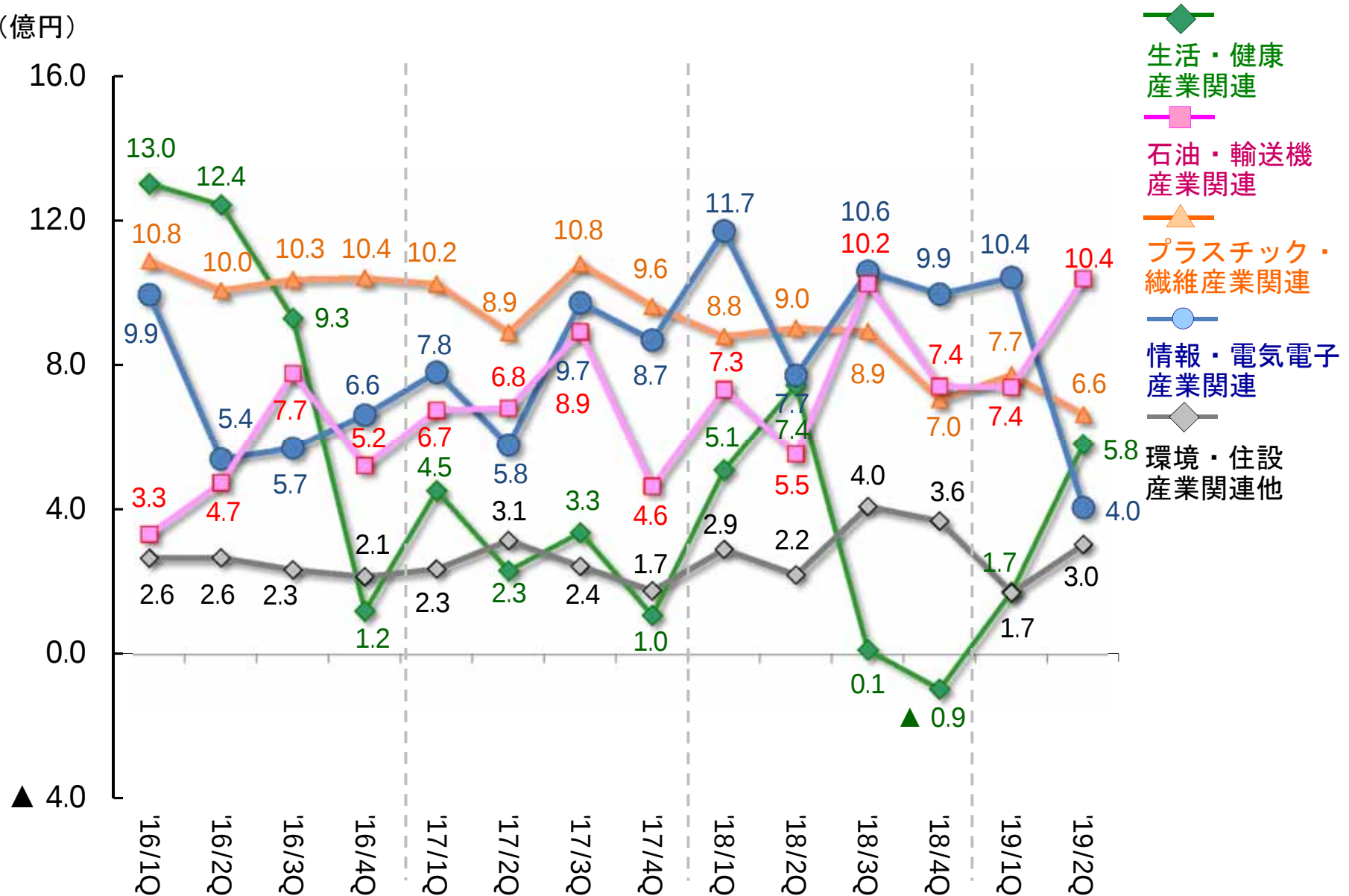
連結産業分野別売上高の推移（四半期）

(億円)



連結産業分野別営業利益の推移（四半期）

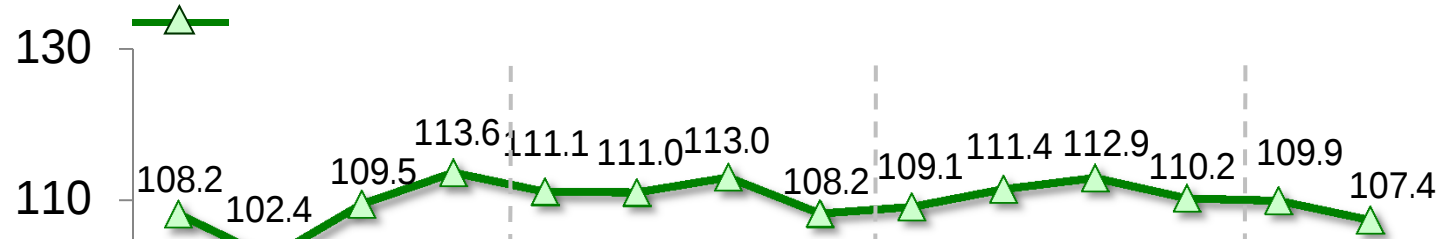
(億円)



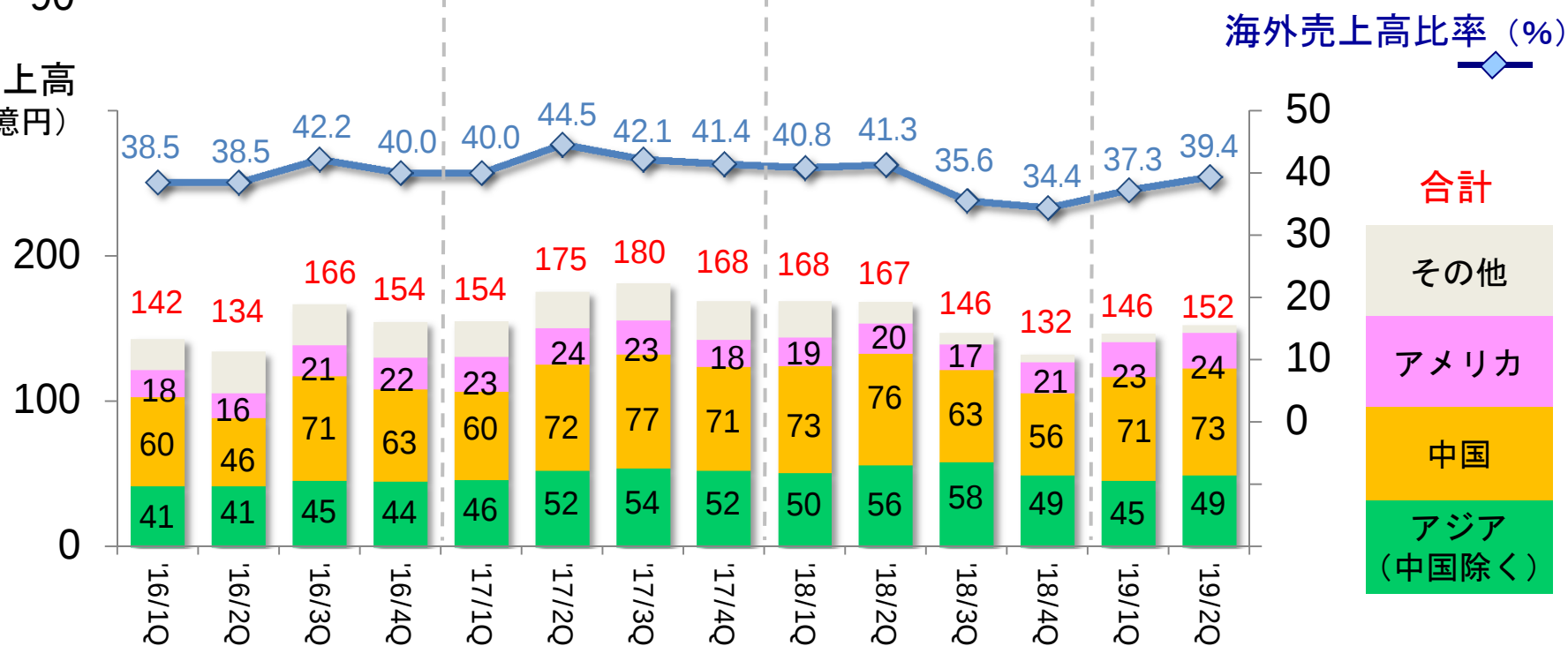
海外売上高の推移



為替 (期中平均) (円 / \$)

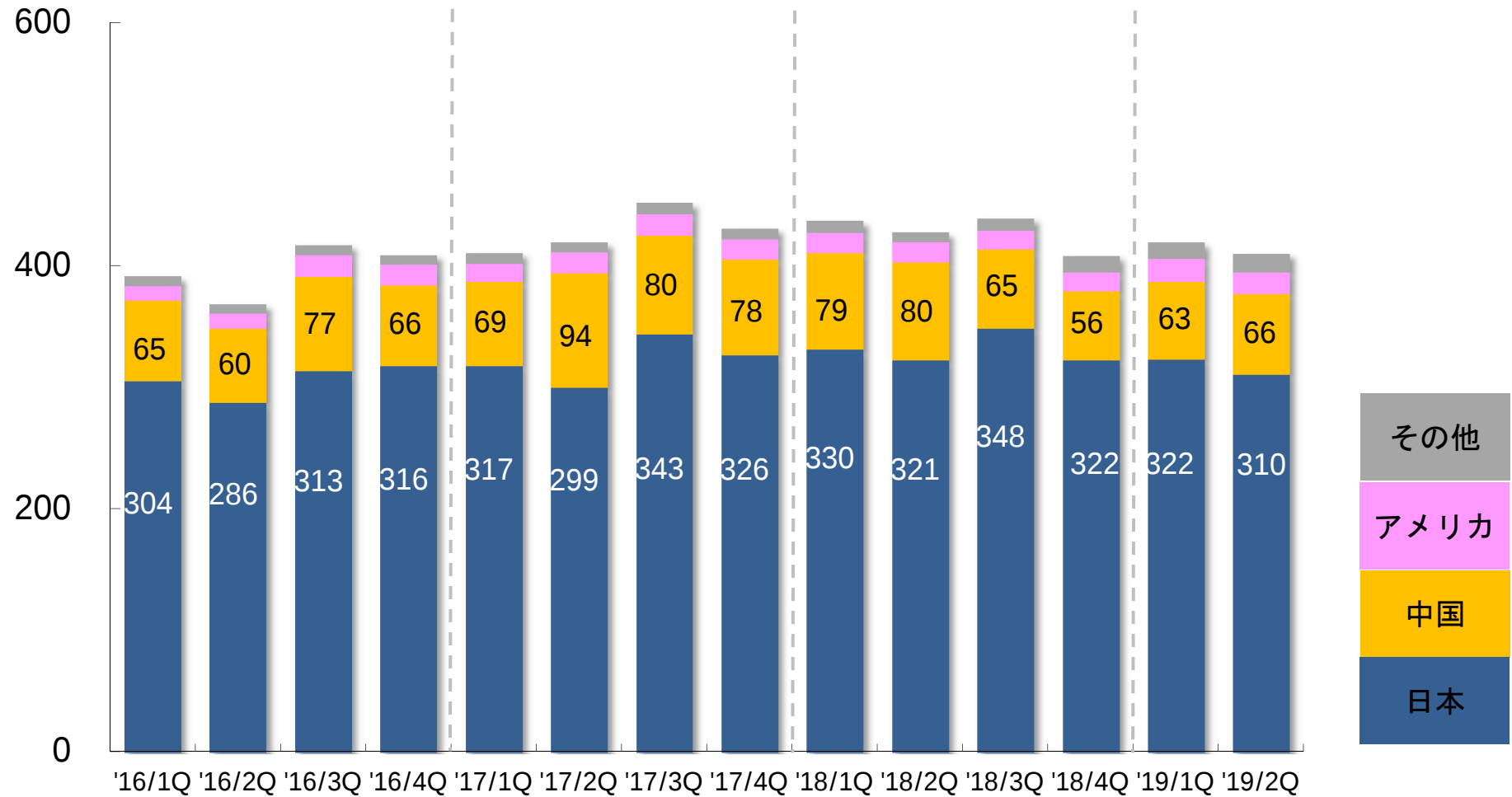


売上高
(億円)



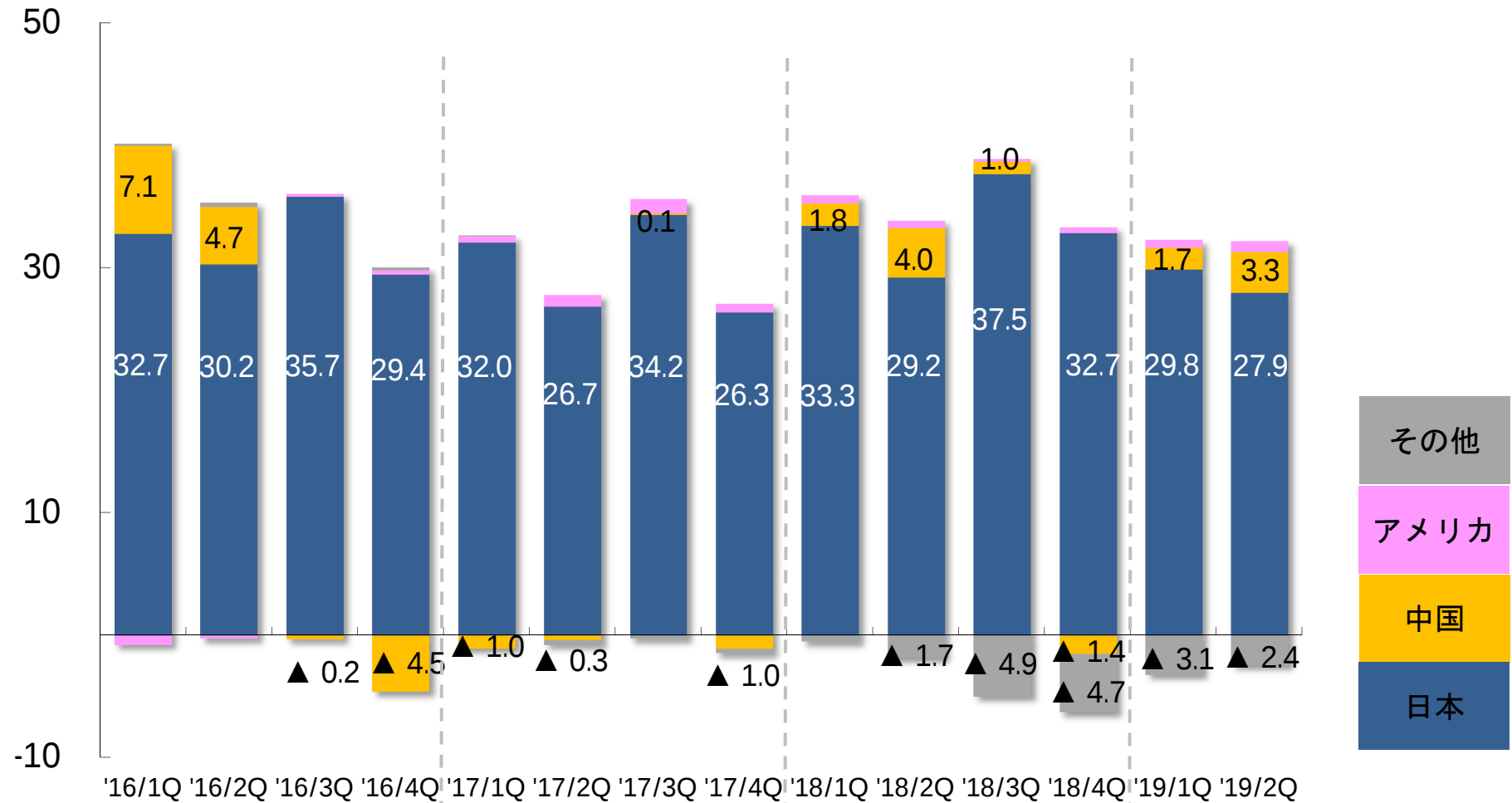
連結所在地別売上高の推移（単純合算）

（億円）



連結所在地別営業利益の推移（単純合算）

(億円)



国内連結子会社（5社）



会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)	70% 30%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプロ(株)	SNL	三洋化成工業(株)	100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、 各種工業用薬剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) JXTGエネルギー(株)	50% 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の 製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) エポニック・インターナショナル ホールディング B.V.	50% 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株)	100%	運送業

海外連結子会社（8社）



会社名	所在国	略号	議決権所有割合		事業内容
三洋化成精細化学品 （南通）有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 （南通）有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成（上海）貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) VIV, 豊田通商(株)ほか	79% 21%	界面活性剤、ウレタン 樹脂等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業(株)	100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corporation	100%	潤滑油添加剤の製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation	100%	ウレタンビーズの製造
SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.	マレー シア	SDPM	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売

持分法適用会社（5社）



会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% JXTGエネルギー(株) 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% JX・ニッポン・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% JXTGエネルギー(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険代理業